

しちかしゆく 議会だより

発行/七ヶ宿町議会
七ヶ宿町関 126
電話 37-2197

臨時議会の冒頭 突然の解散発言

専決処分撤回の言い訳 専決処分の理由は不明

去る2月3日、公立刈田綜合病院1市2町組合臨時議会の冒頭、山田管理者は小関町長から「1市2町組合を円満に解散したので市営病院として経営できるのか」とした案を引用し、専決処分を撤

回して組合を解散することを合意したと発言。しかし、この度の専決処分には客観的な理由がなく判例からも違法性が強いいため、各関係機関や市民団体などに対する処分撤回の言い訳とした疑念が残り、結果として臨時議会で質疑がなく専決処分の明確な理由は言及されませんでした。

一部組合団体の負担金等の削減が要因

平成30年に病院組合を構成する白石市が財政事情を理由に負担金を6億円ほど削減。

小関町長は負担金の削減は病院経営や医療提供を妨げ1市2町の組合規約にも違反すると強く言及しましたが、翌年にもさらに約4億円を削減し、結果として診療科の縮小や資金借入れ

の運営要因となりました。宮城県は東北大学を中心に地域医療連携プランをつくり、公立刈田綜合病院とみやぎ県南中核病院との地域医療連携を国の重点支援区域に要望し、令和2年1月に全国で5か所の重点支援区域に選定されています。

公設公営の連携と認識

令和2年3月に山田管理者から公設民営化案が示されたが、副管理者の村上蔵王町長と小関七ヶ宿町長は、国や県、大学病院との関係を重視した公設公営による地域医療連携を一貫して主張。その間、国の重点支援区域指定を受けるため、刈田綜合病院の大橋

管理者の説明に不信

翌4月中旬に山田管理者と戸谷事務部長から令和2年9月末には病院の資金繰りが出来なくなる経営状況や白石市の財政状況から早急に公設民営化を進めたいとの説明を受け、3月末に重点支援区域指定を前提に6億円を貸し付けし、ひと月も経過しない中で民営化の説明はあまりにも唐突であり、資金繰りの予測は3月の時点で既にできたはずとの不信から、病院運営については正副管理者の同意のもと小関町長から提案があれば、町民の声を聴きしっかりと対応したいと強く議会の意を表しました。

示されない具体的構想

院長と戸谷事務部長（管理者が任用した民間のコンサル会社職員）から6億円の超過債務を返済する資金借入れの要望があり、議会は七ヶ宿町負担8800万円の貸し付けを議決承認し、国の重点支援区域として公設公営による地域医療連携が進められると認識していました。

昨年12月の組合議会で議員提案の条例改正案が否決されたことから、今年1月に突然、副管理者の合意なしで民営化できる条例改正を専決処分するなど独断的な管理者の言動に、宮城県や各関係機関などから、どのような病院経営を図るのか疑問が相次ぎ、山田管理者は「公設民営化は選択肢のひとつ」と明言を濁すなど、地域医療連携や財政負担、民営化後の病院組織や診療体制など、具体的な構想が現在も示されていません。

裏面に続く

住民に不可欠な総合病院

公立刈田総合病院は明治15年に現在の東北大学病院の白石分院として開設され、明治23年に白石町外10ヶ村（白石町、円田村、白川村、宮村、福岡村、大平村、大鷹沢村、斎川村、越河村、小原村、七ヶ宿村）組合の公立病院として設立。その後、昭和24年に公立刈田総合病院として発足し、昭

和32年（七ヶ宿町制施行）からは白石市外2町組合で運営。

刈田病院は国からの交付税を含む、補助金、負担金、出資金などに病院診療などの収益を加え、住民の生命と健康を守ってきた公立病院なので、初期診療を目的とした国保診療所を運営する七ヶ宿町にとっては不可欠な総合病院のひとつです。

議会独自の調査と合意

山田管理者の言動を踏まえ、現在、入院や通院されている方々への医療体制の継続問題や、より高度な医療機関（大学病院）との連携。また、勤務職員の処遇や1市2町の負債額（令和3年3月末で約110億円）への対応。更には民営化後に想定される病院経

営への懸念など。住民主体の地域医療体制について蔵王町議会や白石市議会などと話し合い、七ヶ宿町議会、蔵王町議会、白石市議会（一部）議員は、国や県、大学病院との関係を維持した地域医療連携による公設公営の運営が最も望ましい医療体制との認識で合意しました。

町・議会への課題と使命

町民の生命と健康を最大限に守るため、国や県、大学病院など高度な医療技術を持つ機関との連携や調整、医療機関への移動手

段の確保や運営など、町民との会話（広聴）を通して十分な調査と議論を尽くし、1日も早い地域医療体制の再構築に努めていくことが求められています。

【公立刈田総合病院運営に関連する七ヶ宿町議会の動き】

令和2年	3月10日	公立刈田総合病院の「重点支援区域」指定について
令和2年	3月10日	1市2町組合への貸付金について（大橋病院長からの説明）
令和2年	3月25日	公立刈田総合病院への貸し付け実施について（8,800万円貸付）
令和2年	4月21日	公立刈田総合病院の民営化について（山田管理者からの説明）
令和2年	7月6日	地域医療連携プランについて
令和2年	7月12日	「みやぎ県南中核病院との連携に関する説明会」（国・県）
令和2年	11月6日	公立刈田総合病院の運営（地域医療の在り方）について
令和2年	11月13日	地域医療の在り方について（七ヶ宿町議会4名、蔵王町議会3名）
令和2年	11月17日	公立刈田総合病院の運営（地域医療の在り方）について
令和2年	12月11日	1市2町組合議会定例会の審議（議員発議）案件について
令和2年	12月14日	公立刈田総合病院の経営内容について（七ヶ宿町議会2名、白石市議会1名）
令和3年	1月7日	1市2町組合議会定例会の審議内容について
令和3年	1月18日	1市2町組合条例の一部改正（公設民営化）の専決処分について
令和3年	1月18日	山田管理者の専決処分について（七ヶ宿町議会3名、白石市議会3名）
令和3年	2月12日	公立刈田総合病院1市2町組合解散の件について

3月定例会（予定）のお知らせ

3月 2日（火）	議案説明（予算・補正・条例等）	3月 8日（月）	予算特別委員会
3月 4日（木）	一般質問・条例等採決	3月 9日（火）	予算特別委員会
3月 5日（金）	補正採決・総括質疑	3月 11日（木）	予算等採決